

蛇神の
聖女
参

成
人
向
け





昔、蛇神がいた。
暗月に潜み、夜色に深く潜む。
月光と共に、幽玄な夢の影を描く。
その形は曲がりくねり、水のように優雅で、夜空を舞い。
月と共に、星々の間を舞う。

その目はきらめき、見えない場所を照らし、幻想を生み出す。

蛇神よ、月光を鏡とし、夜影を剣として、古き深淵の謎を守る。
我々がその目に映ることを願い、真実を見、未知を窺う。

月の蛇神よ、我々の祈りを聞き、我々に知恵の光を授け。
迷いの中で道の標となれ。
その神力は、我々の心の灯りとなり、暗闇の中の我々の道を照らし。

永遠の終わりまで。

あらすじ

1

西暦1995年、君は亡くなった祖父を弔うため帰省した。
異世界に迷い込んだ君は巫女姿の謎めいた美女と出会い、
神社に一晩泊まることにした

二人は夕食を共にし、そこで君は巫女に葉月と名付けた。
夜中、見てはいけないと忠告された窓の外を覗いた君は
巨大な霊蛇が魂を喰らう光景を目にしてしまう

蛇神への生贄にされると勘違いする君の元へ葉月が現れ、
元の世界へ戻るには新しい肉体を身代わりにしなければ
ならないと説明した

葉月と交わると、目の前が真っ白になり
目覚めると病院にいた

巫女と神社について聞き回るも
誰も見たことも聞いたこともないと言う。
そして君が異世界に落としてきた謎のカセットテープのことも
知る者は居なかった…

2

今から400年前
ある村で巫女「八戸守彌都波」つまり「葉月」は忌子として捨てられ
君は戦火から逃れてきた流れ者だった

幼少時に逢った二人は身分を超えた絆を結んだ
ある日 巫女は君の命を救い
それをきっかけに番になると誓い合った

それが悲運の始まりになるとも知らずに…



この作品の非エロシーンには
軽い残酷な描写が含まれていますので
苦手な方はご注意ください

その後
僕は彌都波と
夫婦となり

月夜見尊
(ツクヨミ)の名を
妻から授かった

最初は身分の違いから
村人達の反発を
懸念していたが…

幸いにもこの村には
初めての相手を
娶る風習があり

おかげで皆が
僕たちの結婚を
納得してくれていた

大事にしなないと
ぶちのめすぞ！

えへへ…





みんな
寝たようだね…



結婚の宴で
疲れたみたい

そうだな：
でもみんなの
喜ぶ顔が見れて
やっって
良かったよ



昔は独りの世界に
籠る日々だったのに

まさか私にこんなに
可愛い旦那様が
出来るなんて…



今日は
まるで夢みたい



僕の方こそ！

女神のように
美しい妻を迎える事が
できて幸せだよ！

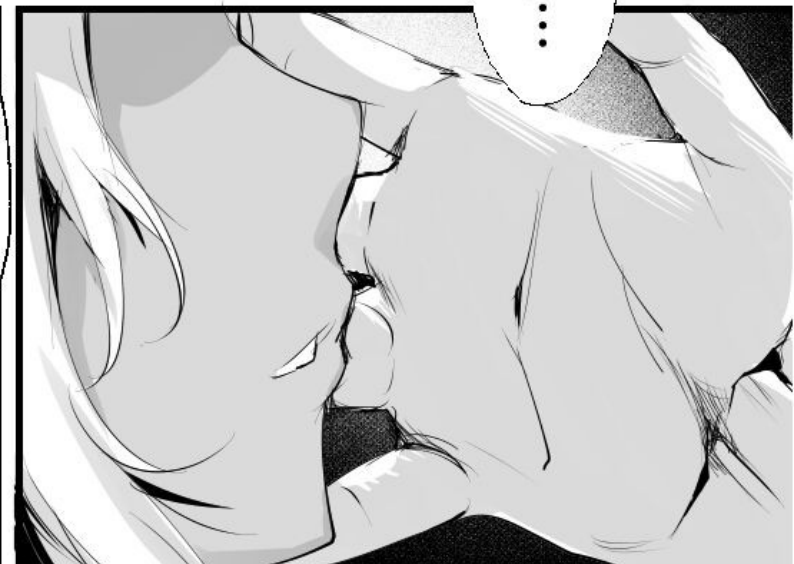
…この先
どんな運命だった
としても

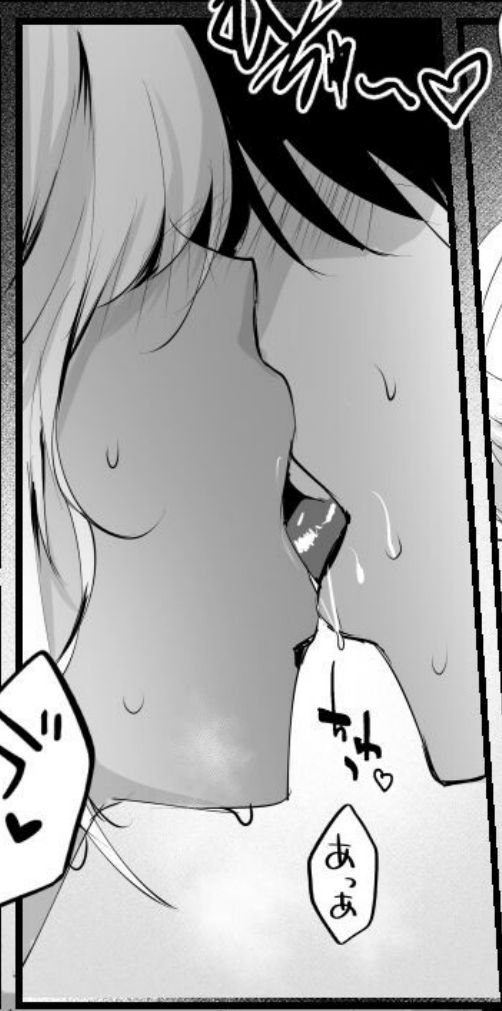
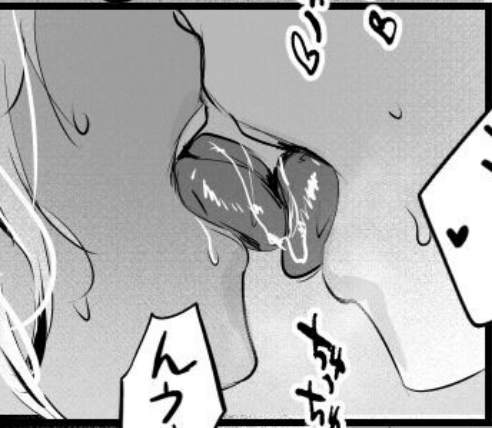
ツクヨミくん…

僕は…



君を
守るために戦う！





…旦那様…
待って…♡

こんないい匂い
我慢できる
わけないだろう

はあ…

むに

むに

ん…っ

もにゅ もにゅ

旦那様の逸物
…前より
大きくなって…

んあっ

すりっ
すりっ





31

♡
んっ♡

あ♡
ん♡

んっ♡

当たり前
だろう？

ようやく
嫁に
出来たんだ

♡
んっ♡

はあ

あ♡
あ♡

♡
んっ♡

たっぷり
味わないと
勿体無いよ！

は

あ

あ

は

31



不思議...

いっ

あ

あ

あ

あ

あ

はあ

はあ

あ

はあ

あ

あ

「妻」になっただけで...

男の人をこんなにも興奮させられるなんて...

あ

はあ

初めて知りました...

はあ



あつ...!そこ!
気持ちいい!!

はあ...

はあ

ふっ

うう...

うあッ

ととと

すごいよ...
彌都波

うう

は...

あ

はあ

あ

はあ

しゅっ

あ

あ



おお!
喉の奥まで...

はあ...

おあ...

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

はあ...

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

おあ...

だ、ダメだ!

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

んちきんちきん♡

ああっ!

ごめん…
先に射精して
しまつて…

ううん
大丈夫…
だって

はぁ…

あなたの全てを
受け止めるから…♡

はぁ…

十回



彌都波！

はぁ♡

はぁ

はぁ...

はぁ...

やだ...熱くて硬い
逸物が当たってる...
恥ずかしい...♡

あ...



恥ずかしいって
：彌都波の乳首
も勃っているよ？

あ♡

あぁ

ワ

あぁ

あ...

あぁ



や…♥
ダメ!

あッ

あッ

あッ
あッ

あッ

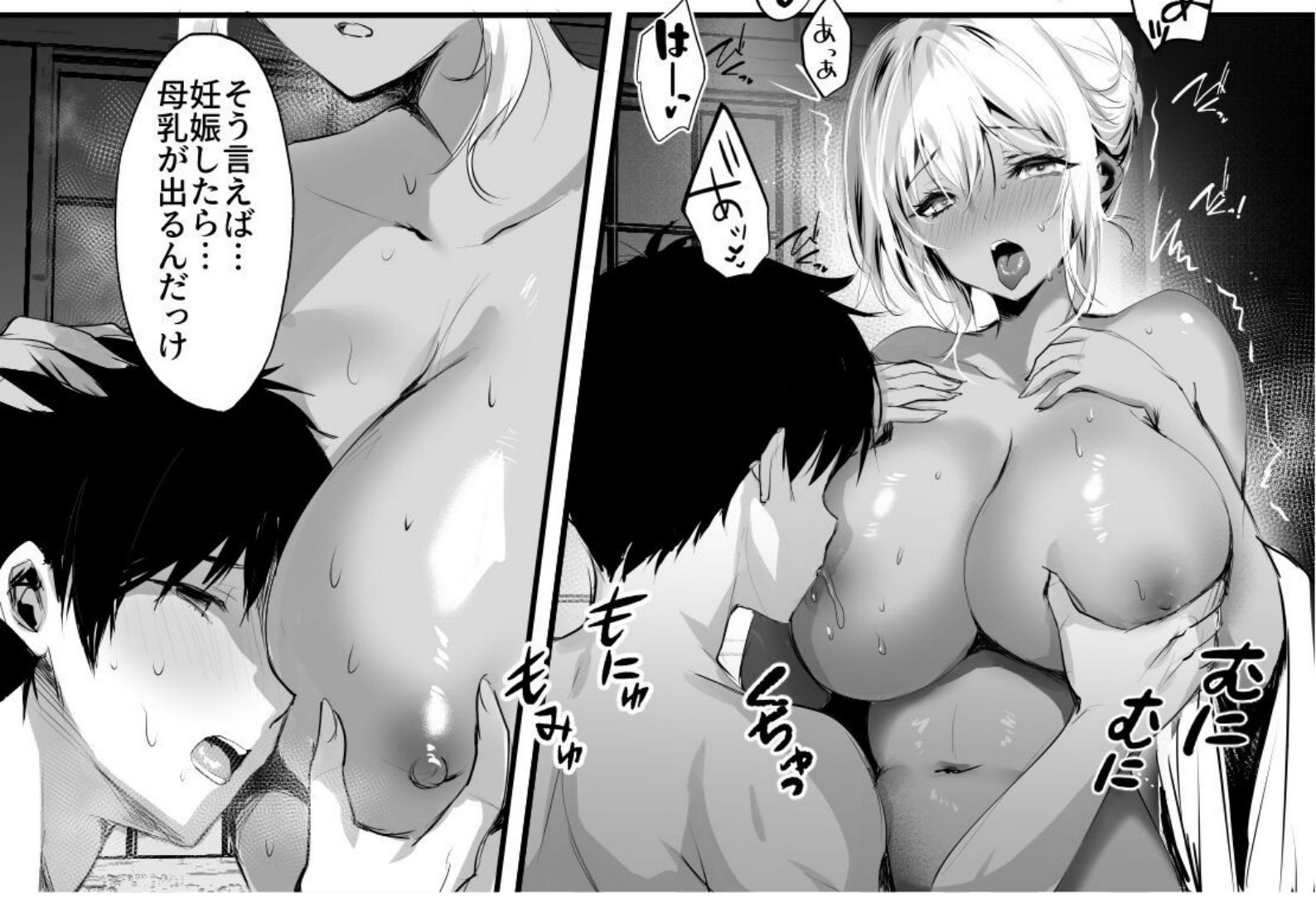
あッ
あッ

あッ

乳首は
敏感なの…♥

はッ

はッ



そう言えば…
妊娠したら…
母乳が出るんだっけ

はッ

あッ

あッ

もッ

もッ

あッ

あッ
あッ



はあ

じゃあ...

はあ

はあ...

今夜...
試してみない?

はあ



一緒に...
子作りしよう...♥

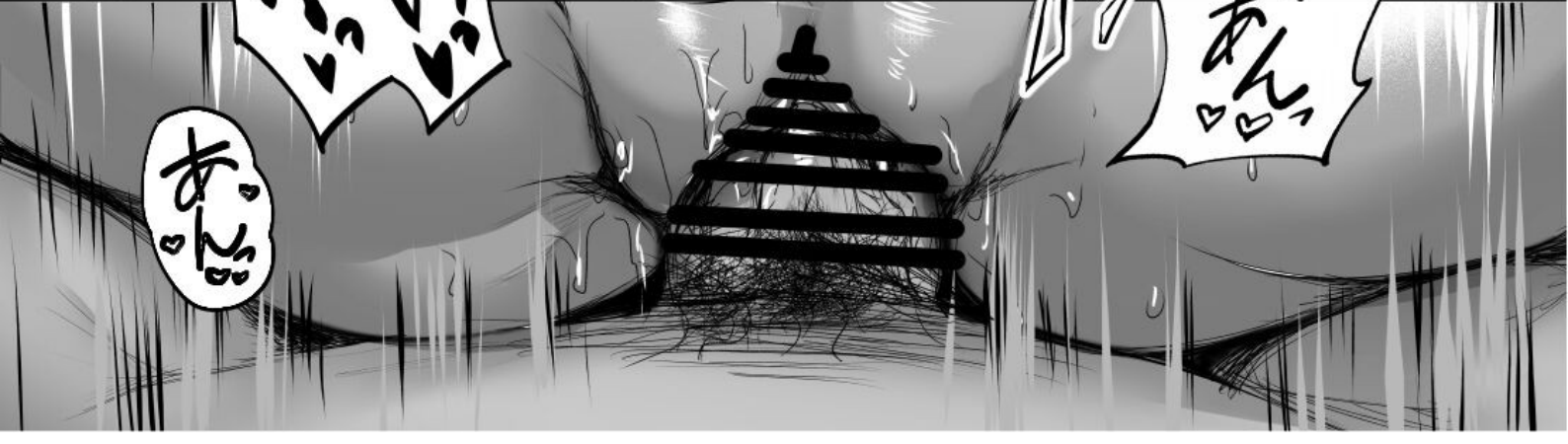
はあ

ふっ

あーっ

あーっ

あーっ



あーっ



あーっ

あーっ

あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ

あーっ

おちんぽを…
全部挿れて…

一番奥の深い
ところまで

あーっ

あーっ
あーっ

今日の
彌都波…

いつもより
濡れている…!!
結婚前よりも!

ツクヨミくん…
こそ…♡

はあ♡

はあ…

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ





一緒に気持ちよくなろう！

アハハハ

アハハ

アハハハ

あ

あ

あ

んあ

んん

あ

アハハハ

アハハ

アハハ

あ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ



はぁ♡

動きを速めるぞ！
彌都波…!!

はぁ

はぁ…

はぁ…

はぁ

はぁ

はぁ

来て…!!

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ





おまんこも…
こころも…
愛に満たされて…

とつても
気持ちいい…♡

はぁ

はぁ

ぶっ

はぁ

♡

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



はぁ…

はぁ♡

んあっ



はぁ

はぁ

♡♡♡

はぁ



あーっ

あーあ

あーっ

あーっ

はあ♡

あーっ

来て!

射精すぞ!
受け取めてくれ!

あーっ

はあ...

はあ♡

はあ♡

一緒に
いきましょー...

あーっ

はあ♡

あーっ

あーっ

あーっ

旦那様：
変な質問だけど…

どうした？

もしこれが
人生最後の
まぐわいなら

今夜はまだ
やり足りないん
じゃないかな…

何言ってるんだ？
たとえ生まれ変わっても…
永遠に君は僕の妻だ

そんなことは
あり得ないよ…
考えすぎだ

嫌な…
予感が…して



まったく…
思い詰めすぎだよ

いつか…
あなたと別れ
なければならぬ
日が怖い…

今日はもう疲れた
甘えるなら
明日でもいいだろ

これからも
僕たちはいくらでも
時間があるんだ

ずっと
そばにいてね…





旦那様!!



ここで
じつとしてて
俺は様子を
見に行く!



ザッ
ザッ
ザッ



ザッ
ザッ
ザッ



んっ…

旦那様!!

兄貴!

これは……？

これを
受け取れえ!!

うるせえ!!

彼女を連れ逃げろ!
ここを爆破する!

それじゃ
あんたも……!


こうする
しかないんだ!
彼女を守れ!

さもないと
おめえも
殺すぞ!



恩に着るっ!!






村は瞬く間に壊滅した
僕は彌都波を連れて
遙か遠くへ逃げた

時々兄貴が
くれた形見を
取り出してみるが…

この微かに
光っている
黒くて硬い物体は
材質も使い方も不明…

昔、物拾いをしてた頃も
これ程奇妙な物は
見たことがない


何か特別な結晶じゃなければ
鉱物から掘り出された物なんだろう…



あの事件以来
彌都波は
内に籠るようになり
食わず喋らず
…心配だ


彌都波…食べ物を取って来たぞ…

少しでも食べてくれないか？



私みたいな人間だけが
生き延びるのは
卑怯だと思いませんか？

巫女のくせに…
名ばかりで異形と
戦う力も持たず…



こんな私が…
あなたと一緒に…
幸せになる資格なんて…



守るべき人々が
私のせいで
死にました…

恥知らずにも
夫とのうのうと
生きて…

いっそのことっ…!!

君のせいじゃない！

こんな
戦乱の時代だ
誰がいつ死んでも
おかしくない

ましてや異形まで
現れるなんて誰が思う？

ツクヨミくん…

君が村を
治めた頃は
みんな安心して
暮らしていた

そんな君に
生きる資格が
ないなんて

そんなこと言うやつ
がいたら僕が
懲らしめてやる！



ええ…!!
何千人何万人を
産めつてこと…!!

☆
そうだ!子供を
たくさん作ろう!
ここに国を建てよう!



よし!
善は急げだ…
早速始めつ…

そのために
僕も頑張っ
ていい父親に
ならなきゃ…!



そんな
産んだら死ぬぞ!
子を産んで育て
その子が大人になったら
家庭を作らせるんだよ

やれやれ…我が妻
ともあろうものが
そんなことも
分からないとは…







みんなを…
返して!!



あらまあ
それは無理



神よ…
どうして…

契約は契約
約束通りにしているだけ
取り消す道理はない

…誰？

可哀そうな子…
母のこともう
覚えてないのね

お母さん…？

あなたは
一体…何者？

妾は…
数多の呼び名
数多の貌
数多の化身を
持っているからねえ…

そうね…
一番有名のならアレだ

確か…



ニヤルラトホテプ

邪神

大地之神
の
女神
参

あとがき

どうも、サークル「感電少女注意報」メインライターの本冬です。
嬉しいことに4年の時を経てついに「蛇神の巫女」シリーズが再開できました！
以下は今回のQ&Aです(ネタバレ注意)

Q1:
第三話まで随分時間かかりましたよね？

A1:
第二話は2020年前半でしたね。
続きをすぐに出そうと思いましたが、コロナの影響もあり、
神々の示現に従った結果、辰年(2024)に出すことにしました。
おかげでストーリーの中身も充実させることが出来ました。
いわゆる「星辰正しき刻」ですね

Q2:
「蛇神の巫女」にクトゥルフ神話の「ニャルラトホテプ」が出たんですけど？

A2:
元のタイトルは「邪神の巫女」でクトゥルフと和風の要素を融合しています。
シナリオの面白みを出すために「蛇神の巫女」へ変更しました。
読み方は「じゃしんのみこ」で「へびがみのみこ(ネットで偶に見る勘違い)」ではありません
物語の舞台は下々の者が読み書きできない数百年前。

ニャルラトホテプはその触手を蛇と勘違いされており、
人々に都合の良い奇跡を起こすことから
「邪神」ではなく「蛇神」として崇められていたという。
詳しくは次作以降補完していく予定です。

Q3:
主人公の死に方で萎えたわ…

A3:
読者様が望んだ展開とは違うかもしれませんが、
この物語は愛欲と命と輪廻の物語です。
内容はともかく、気楽に読んでいただければ大丈夫ですよ。

Q4:
このシリーズいつ完結するの？

A4:
全10回予定です。第6回までのシナリオは既に考えております。乞うご期待！

Q5:
1から3の主人公は同一人物なんですか？

A5:
そうです。同一人物です。次回作以降は掘り下げます。
本シリーズをご愛顧頂きまことにありがとうございます。
また皆様と素敵な物語を分かち合えることを楽しみにしております！









タイトル
《蛇神の巫女 参》

作画
真冬
シナリオ
真冬

通訳・校正
八雲両神・EDWIN 様

発行サークル
感電少女注意報

発行年月日
20231231

印刷所名
株式会社栄光 ブックネクスト事業部
スペシャルサンクス
こげねこ・みゆきれい



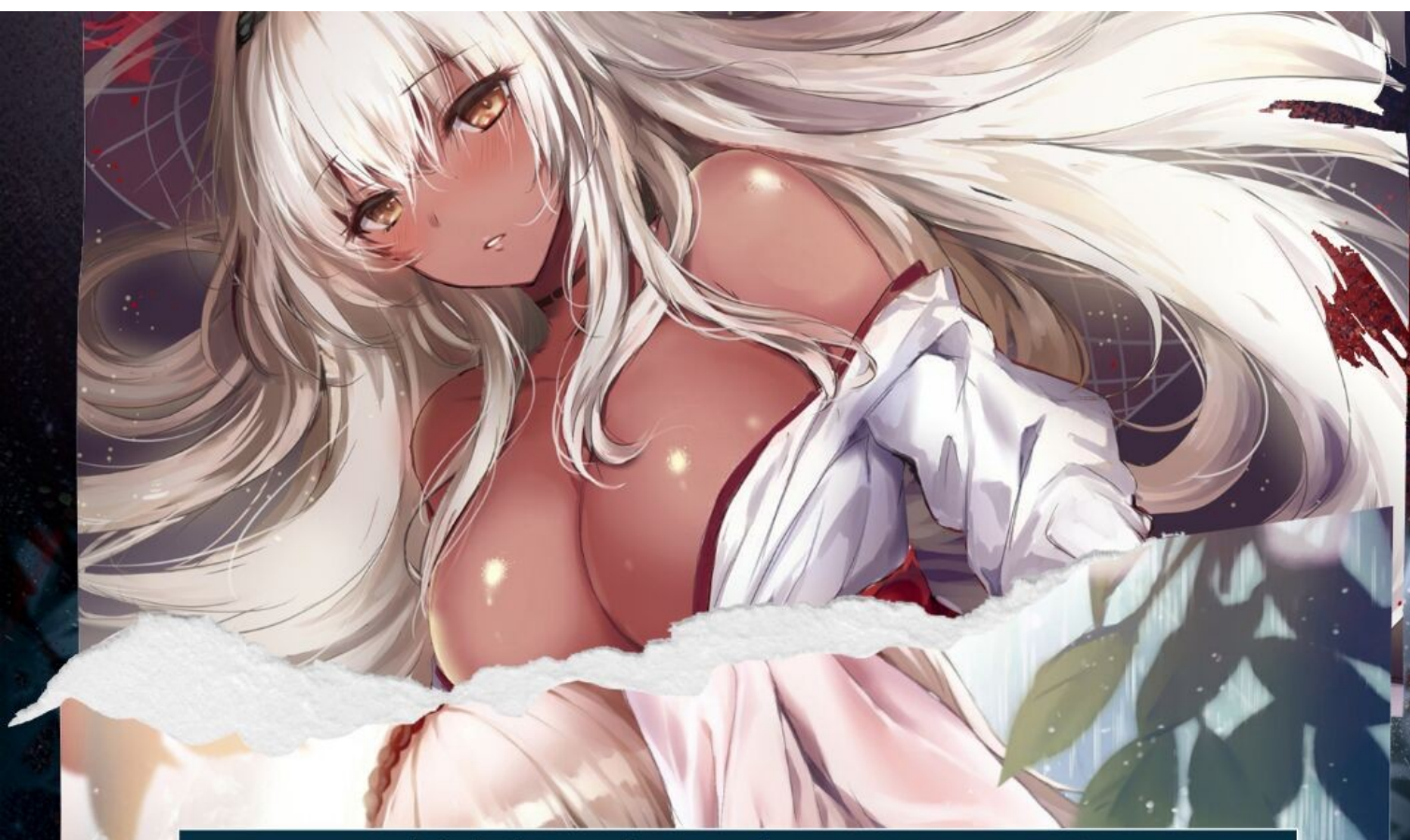
Twitter
@kanden_shoujyo

PIXIV_ID
300537

MAIL
kandenfb@gmail.com



FANZA/DLsiteにて好評配信中♪



▼紙本版を求める方はこちらへどうぞ

